



## 2022年度 立山自然保護センターイベント

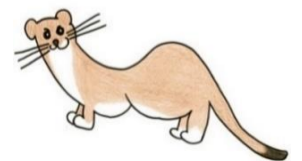
立山の生きた自然を、見て・聞いて・歩いて学んでみませんか？当センターでは、無料の展示・講習会を実施しています。室堂平までの運賃は有料ですが、参加者には2割引の特典がつきます。また、講習会終了後にナチュラリストの自然解説に参加も可能です。みなさまの参加をお待ちしております。※イベント参加については、下記の注意事項の確認をお願いします。

日 程	展 示	
4/15~5/31	「立山のシンボル雷鳥」	写真展 富山雷鳥研究会 松田 勉 氏
6/1~6/30	「立山を描く児童画展」	絵画展 岩峯雄山神社前立社壇
7/1~7/31	「アクティブレンジャー国立公園写真展」	写真展 環境省 信越自然環境事務所
8/1~8/31	「北アルプス星景写真展」	写真展 日本星景写真協会 中川達夫氏
9/1~9/30	「立山の地形」	パネル展 立山カルデラ砂防博物館 共催
10/1~ 11/15	「名峰 立山・劔」	写真展 日本山岳写真協会 北陸支部
日 程	観 察 会	
5月7日（土）	<b>立山の雪と雪の回廊</b> かつて大伴家持が眺め詠（うた）った「たちやま」の白雪は、現在に生きる私たちにも多くのメッセージを語りかけてくれます。 「知られざる立山の雪の世界」をのぞいてみましょう。	立山カルデラ砂防博物館 学芸課長 飯田 肇 氏 講演 センター1階レクチャールーム 観察場所 雪の回廊 定員 30名
5月28日（土）	<b>立山の雷鳥の生態を探る</b> 富山県を代表する鳥「ライチョウ」を最前線で、長年携られる研究者より、知られざる生態についてのお話が聞けます。 実際に、ライチョウに出逢えるかもしれません。	富山雷鳥研究会 事務局長 松田 勉 氏 講演 センター1階レクチャールーム 観察場所 ミクリガ池周辺にて 定員 30名
7月2日（土）	<b>「立山の歴史を探る」</b> 古来から伝承される立山信仰について、ゆかり深い室堂平にて専門の学芸員の方から学んでみませんか？	富山県立山博物館 学芸課長 高野 靖彦 氏 講演 センター1階レクチャールーム 観察場所 室堂平周辺 定員30名
8月6日（土）	<b>立山黒部ジオパーク協会連携事業（1）</b> <b>「立山の地図から読み直す防災と人間活動」</b> 立山舟橋洪水ハザードマップと、火山ハザードマップ、その他、立山の載っている地図類の話聞きながら立山と人とのかかわりを考えます。	富山大学 准教授 大西 宏治 氏 講演は、センター1階レクチャールーム 観察場所 室堂平周辺 定員30名
9月3日（土）	<b>立山黒部ジオパーク協会連携事業（2）</b> <b>「里から山まで～立山の動物（哺乳類）～」</b> 多様な環境を有す立山にくらす哺乳類。彼らの不思議な生態や分布の変化、共生のための取組み等を紹介します。	立山カルデラ砂防博物館 主任学芸員 白石敏明 氏 講演 センター1階レクチャールーム 観察場所 室堂平周辺 定員30名

### 注意事項

- ☆展示・講演会・観察会は無料です。
- ☆当日の受付は、レクチャールーム前で行いますので、受付係員にお名前を教えてください。
- ☆観察会は、10時～12時半頃を予定しております。※途中抜け可能です。
- ☆観察会へ事前申し込みの方に、当日前後に使用できる「立山駅～扇沢駅間運賃2割引証」を郵送しています。
- ☆当日に、観光・登山等すでに室堂平にお越しの方も参加できます。※運賃割引はありません。（当日受付係員にご相談下さい。但し、個人の方を対象としておりますので、団体での受付はしていません。）
- ☆高山地帯の為、荒天等の危険と判断した場合は中止とさせていただきます。
- ☆申し込み締め切りは1週間前まで先着順。電話のみの受付。（電話076-463-5401：8:30～17:00 4月1日から受付開始 冬期閉館中は土・日曜を除きます。）
- ※冬期閉館 4月15日までを予定

※所属は2022年1月時点



☆コロナ感染予防対策にご協力をお願いします。なお、感染拡大の状況によっては、中止になる事があります。詳細は立山自然保護センターまで、お問い合わせください。